

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 16						
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業						
細要素事業名	閑上地区被災市街地復興土地区画整理事業に係る土地利用計画等策定業務 (平成 2 6 年度)						
全体事業費	2 3 0, 0 0 0, 0 0 0 円						
<p>東日本大震災における津波により甚大な被害を受けた閑上地区は、国の海岸保全施設に加え、第 2 次防御ラインの整備と宅地の嵩上げ等により安全・安心なまちの再生を目指している。事業手法としては、被災市街地復興土地区画整理事業により行うが、その換地設計、事業計画変更、審議会運営等にかかる支援業務委託及び起工承諾等の手続きに必要な個別面談等を行い、住民とのコンセンサス形成を図りながらより良いまちづくりを推進していくための各種計画策定に取り組んでいくもの。</p> <p>【事業年度】 平成 2 6 年度</p> <p>【事業費】 2 3 0, 0 0 0, 0 0 0 千円</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>① 換地計画関連業務一式</td> <td>1 4 1, 0 0 0 千円</td> </tr> <tr> <td>② 土地利用コンセンサス形成支援業務委託料</td> <td>6 3, 0 0 0 千円</td> </tr> <tr> <td>③ 関係住民個別面談等支援業務</td> <td>2 6, 0 0 0 千円</td> </tr> </table> <p>【事業内容】</p> <p>① 換地計画関連業務一式 仮換地指定を行うに当たって必要な土地評価検討、換地設計及び換地内容についての住民説明等を委託する。</p> <p>② 土地利用コンセンサス形成支援業務委託料 平成 2 5 年度に実施した用地買収結果や実施レベルでの設計、換地設計をもとに、事業計画及び実施計画の変更に伴う作業を委託する。</p> <p>③ 関係住民個別面談等支援業務 個別面談として、これまでの実施実績より 2 0 日間 (7 人・日) により行う。個別面談調査票の作成、印刷等の委託、また審議会 5 回の審議会運営支援を含む。</p>		① 換地計画関連業務一式	1 4 1, 0 0 0 千円	② 土地利用コンセンサス形成支援業務委託料	6 3, 0 0 0 千円	③ 関係住民個別面談等支援業務	2 6, 0 0 0 千円
① 換地計画関連業務一式	1 4 1, 0 0 0 千円						
② 土地利用コンセンサス形成支援業務委託料	6 3, 0 0 0 千円						
③ 関係住民個別面談等支援業務	2 6, 0 0 0 千円						

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。